

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から同年12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
基準日	定時株主総会の基準日 毎年12月31日 期末配当金の基準日 毎年12月31日 なお、中間配当を実施するときの基準日は6月30日です。 その他必要のあるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話番号0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
単元株式数	100株
証券コード	4579
上場取引所	東京証券取引所 JASDAQ(グロース)
公告方法	電子公告を当社ホームページにて行います。 やむを得ない事由による場合は日本経済新聞に掲載し、 公告いたします。(http://www.raqualia.co.jp/)

■住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先については、株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4579

いいかぶ

検索

 空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

 携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細<http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

●ホームページのご案内

当社ホームページでは、皆様に当社を知っていただくため、最新の各種情報を発信しております。是非ご覧ください。

<http://www.raqualia.co.jp>



TOPページ

IRページ



ラクオリア創薬株式会社

〒450-0003 名古屋市中村区名駅南一丁目21番19号 Daiwa名駅ビル8階
TEL:052-446-6100 FAX:052-565-0700



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

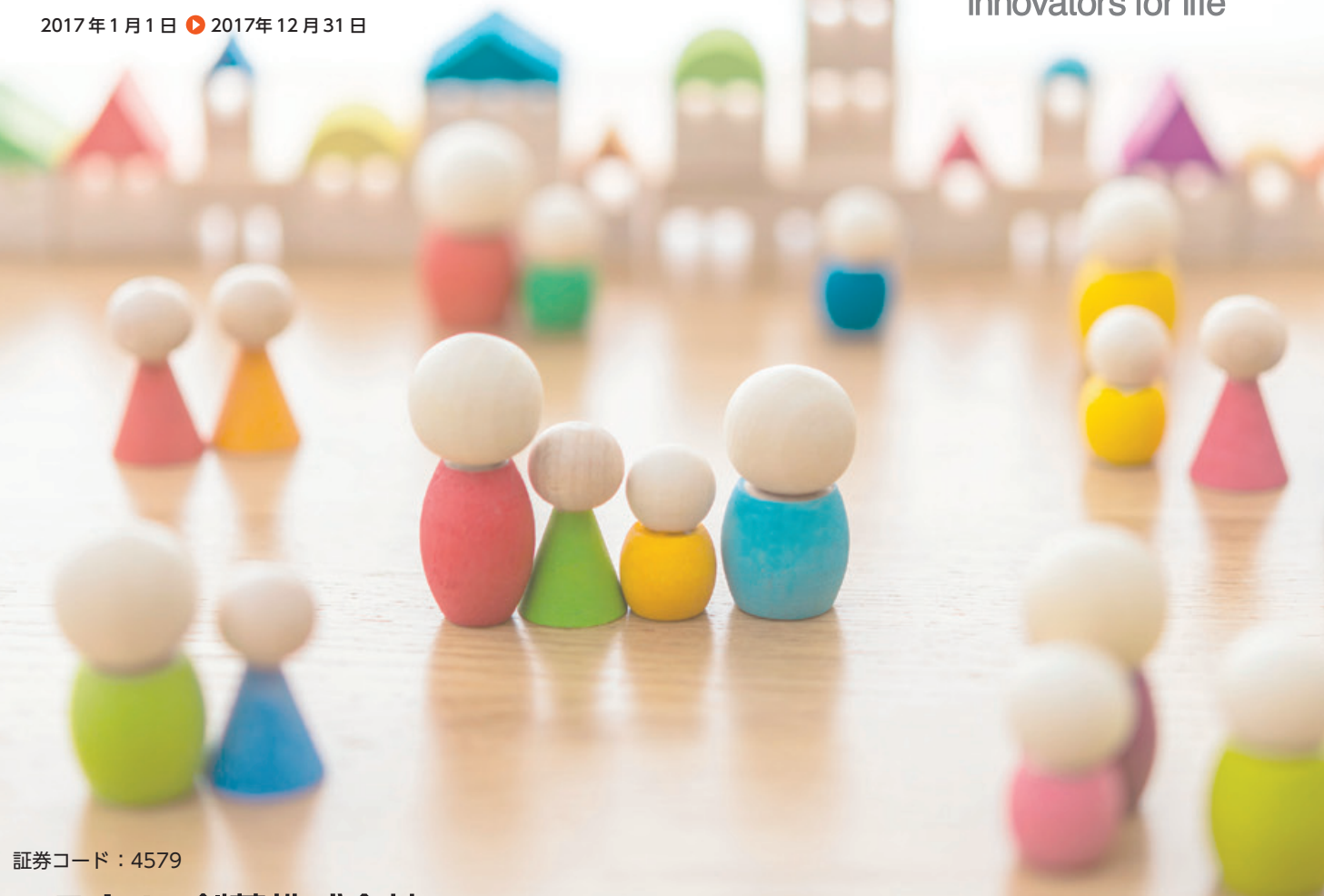
株主の みなさまへ

第10期 株主通信

2017年1月1日 ○ 2017年12月31日



RaQualia
innovators for life



証券コード：4579

ラクオリア創薬株式会社



中部発創薬エンジンとして 中部から世界に「新薬のタネ」を 創出してまいります。

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに2017年度の事業の概況をご報告申し上げます。株主の皆様には今後も当社グループにご期待いただくとともに、益々のご支援ご鞭撻を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

2018年3月

代表取締役 谷直樹

2017年度の業務総括

創業から10年目となる当事業年度は、当社初の治療薬「Galliprant®」と「Entyce®」の2剤が当社導出先から米国で販売が開始された記念すべき年になりました。胃食道逆流症治療薬「tegoprazan」は、韓国において承認申請された他、選択的ナトリウムチャンネル遮断薬のライセンス契約締結等、大きく事業を進展させることができました。

また、製薬会社やアカデミアとの共同研究及び知財の強化に取り組むなど研究開発活動を強化しました。

この結果、2017年12月期連結累計期間の業績は、事業収益1,419百万円、営業利益△150百万円、経常利益△80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益△58百万円となりました。

2018年度の取り組みについて

2018年12月期は、中期経営計画「Odyssey2018」の最終年度となります。これまで先行していた研究開発投資が形となり、長い滑走期間を経てようやく離陸・上昇の時期に入ろうとしています。

新事業年度は、これまでの成果を踏まえ、「早期導出を目指した創薬研究プラットフォームの構築・強化」、「開発戦略の見直しによる効率的な導出体制の構築・強化」、「経営資源集中による効率的な事業体制の構築と継続的な経費削減」をさらに強力で推進し、より良い新薬をより早く患者さんに届けるために役職員一丸となって取り組んでまいります。

また今春からは、名古屋大学との共同研究体制を発展させた『ラクオリア創薬産学協同研究センター』を名古屋大学とともに設置し、新薬の創出を目指してまいります。

トピックス

研究開発・
ライセンス
関連

販売開始

2017年1月

犬の変形性関節に伴う
痛みと炎症の治療薬
Galliprant®

アラタナ社【米国】

2017年10月

犬の食欲促進薬
Entyce®

アラタナ社【米国】

承認申請

2017年8月

胃食道逆流症治療薬
tegoprazan

CJヘルスケア社【韓国】

進展

2017年7月

新規疼痛治療薬の
共同研究における
マイルストーン達成

旭化成ファーマ(株)

契約締結

2017年12月

選択的ナトリウムチャンネル
遮断薬に関する
ライセンス契約

マルホ(株)

2017年12月

胃食道逆流症治療薬
tegoprazan (ROW)
ライセンス契約

CJヘルスケア社【韓国】

その他

子会社化

2017年2月

簡易株式交換にて
テムリック株式会社を
完全子会社化

資金調達

2017年10月

行使価額修正条項付
第14回新株予約権にて
9.6億円調達

パイプラインの状況 (2017年12月31日現在)

● 導出済(ヒト)

→ : 2017年の進捗

プロジェクト	化合物 (一般名)	導出先	主適応症	探索	前臨床	臨床試験			承認申請	承認	販売
						フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3			
ジプラシドン	RQ-00000003 (ziprasidone)	Meiji Seika ファルマ	統合失調症	○	○	○	○	●	●	●	●
カリウムイオン競合型 アシッドブロッカー (P-CAB)	RQ-00000004 (tegoprazan)	CJヘルスケア	胃食道逆流症	○	○	○	○	○	○	○	○
				○	○	○	○	○	○	○	○
EP4拮抗薬	RQ-00000007 (grapiprant)	AskAt	がん	○	○	○	○	○	○	○	○
			疼痛	○	○	○	○	○	○	○	○
			がん	○	○	○	○	○	○	○	○
			疼痛	○	○	○	○	○	○	○	○
COX-2阻害薬	RQ-00000008	AskAt	がん	○	○	○	○	○	○	○	
			急性痛	○	○	○	○	○	○	○	
選択的 ナトリウムチャネル遮断薬	—	マルホ	非開示	○	○	○	○	○	○	○	

● 導出済(ペット)

プロジェクト	化合物 (一般名)	導出先	主適応症	探索	安全性 (長期毒性)	臨床試験		承認申請	承認	販売
						用量探索	大規模			
EP4拮抗薬 Galliprant®	RQ-00000007 (grapiprant)	アラタナ社	変形性関節症 (犬)	○	○	○	○	○	○	○
グレリン受容体作動薬 Entyce®	RQ-00000005 (capromorelin)	アラタナ社	食欲不振 (犬)	○	○	○	○	○	○	○
			食欲不振 (猫)	○	○	○	○	○	○	○

● 導出準備

プロジェクト	化合物 (一般名)	実施地域	主適応症	探索	前臨床	臨床試験			承認申請	承認	販売
						フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3			
カリウムイオン競合型 アシッドブロッカー (P-CAB)	RQ-00000004 (tegoprazan)	米国 日本	胃食道逆流症 (RE/NERD)	○	○	○	○	○	○	○	○
5-HT ₄ 部分作動薬	RQ-00000010	英国	胃不全麻痺、機能性胃腸症、慢性便秘	○	○	○	○	○	○	○	○
5-HT _{2B} 拮抗薬	RQ-00310941	英国	下痢型過敏性腸症候群 (IBS-D)	○	○	○	○	○	○	○	○
モチリン受容体作動薬	RQ-00201894	日本	胃不全麻痺、機能性胃腸症、術後イレウス	○	○	○	○	○	○	○	○
グレリン受容体作動薬	RQ-00433412	日本	がんに伴う食欲不振 悪液質症候群	○	○	○	○	○	○	○	○
TRPM8遮断薬	RQ-00434739	日本	神経障害性疼痛 (化学療法起因性冷アロディニア)	○	○	○	○	○	○	○	○

Column

コラム

AMED採択事業

「次世代がん医療創生研究事業」について

神経芽腫とは？

神経細胞に由来する「がん」であり、交感神経節や副腎髄質から発生することが多く、小児がん全体の10%弱を占めます。生後1歳半未満の乳児で発症しても長期生存の可能性があり、一部の腫瘍では自然退縮することも知られています。

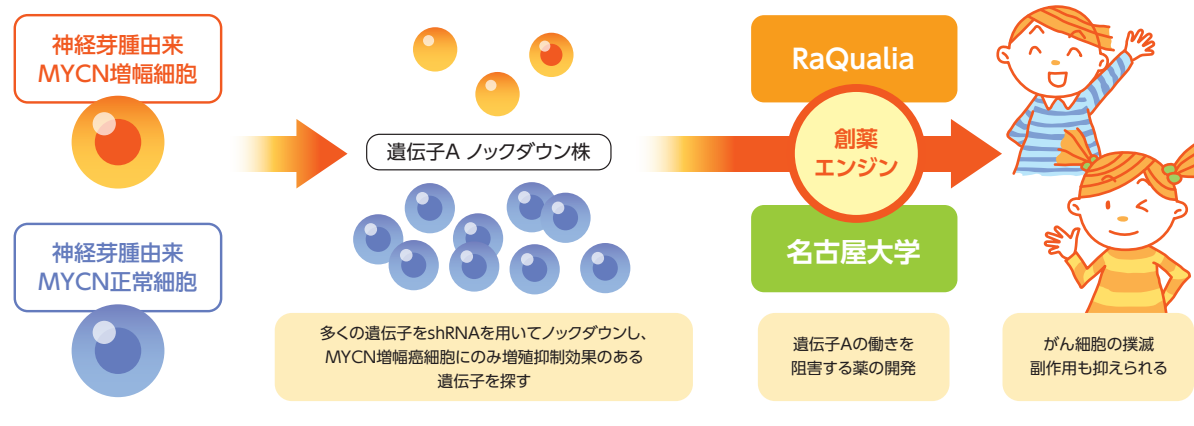
しかし、がん細胞にMYCN遺伝子増幅がみられたり、1歳半以降発症の小児は予後が悪いことが多く、「高リスク群」と診断された患者さんの5年生存率は約40%と低いことが知られています。

どんな「治療薬」が期待できるの？

患者さんへのオーダーメイド治療により、より安全でより効果的な薬となることが期待されます。

これまでの抗がん剤は、ある患者さんには非常に効果を発揮する一方、副作用ばかりでほとんど効果が得られない患者さんも少なくありません。この治療薬は、MYCN遺伝子の増幅が認められる神経芽腫の患者さんへのみ投与するという新しいコンセプト(プレジジョン・メディシン)での新薬創出を目指しており、低減された副作用と高い治療効果が期待できます。

細胞分裂期キナーゼ阻害にもとづく難治性神経芽腫の新規治療法開発

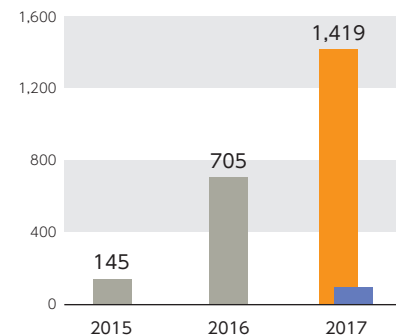


連結財務ハイライト

事業収益

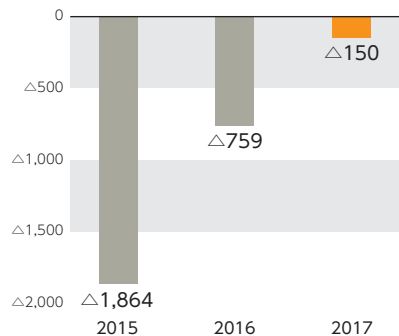
(単位:百万円)

■ 事業収益 ■ ロイヤルティ



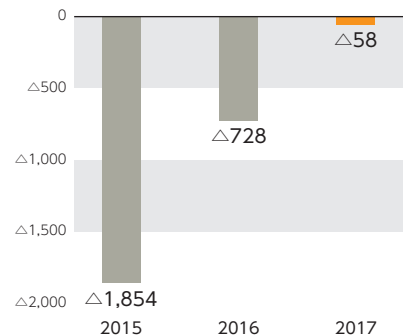
営業利益

(単位:百万円)



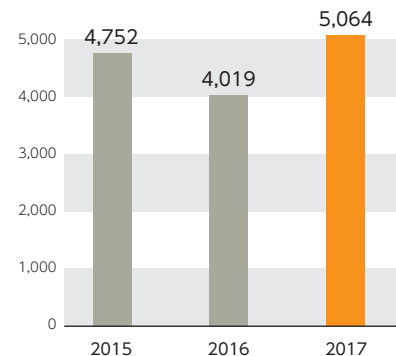
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



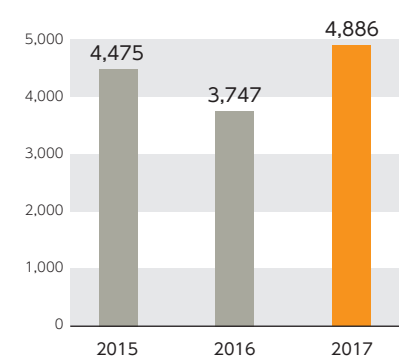
総資産

(単位:百万円)



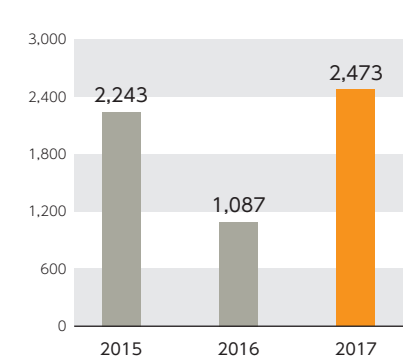
株主資本

(単位:百万円)



現金残高

(単位:百万円)



※ 2017年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2015年、2016年の数値については単体決算の数値を記載しております。

詳細情報は

<http://www.raqualia.co.jp/ir/index.html>

株式の状況／会社概要

(2017年12月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	37,068,800株
発行済株式の総数	20,295,236株
株主数	12,971名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
柿沼 佑一	1,001	4.93
ファイザー株式会社	743	3.66
日本証券金融株式会社	572	2.82
宮澤 一史	500	2.46
株式会社SBI証券	437	2.16
CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW	281	1.39
松井証券株式会社	278	1.37
BARCLAYS CAPITAL SECURITIES LIMITED	258	1.27
浴本 久雄	223	1.10
大林 剛	220	1.08

会社概要

社名	ラクオリア創薬株式会社
所在地	〒450-0003 名古屋市中区区名駅南一丁目21番19号 Daiwa名駅ビル8階
事業内容	医薬品の研究開発 医薬品、臨床開発候補品及びこれらに関わる基盤技術の知的財産の販売及び使用許諾 企業及び大学との生物医学分野における知的財産の開発及び販売を目的とした提携
設立	2008年2月19日
資本金	2,741百万円
従業員	60名(連結)
連結子会社	テムリック株式会社

役員 (2018年3月30日現在)

代表取締役	谷 直樹	監査等委員	牧 真之介
取締役	青木 初夫	監査等委員	縣 久二
取締役	河田喜一郎	監査等委員	野元 学二
取締役	渡邊 修造		

株主アンケートQ&A

第9期(2016年12月期)株主通信に記載いたしました「株主アンケート」につきまして、数多くの株主様よりご回答を頂戴いたしました。厚く御礼申し上げます。アンケートにお寄せいただいたご質問の一部につき、回答させていただきます。

Q1 目標の早期達成をお願いします

2017年12月期は、事業収益は約14.2億円と当初計画に対して120.6%となりました。2018年12月期の事業収益計画である約13.9億円の達成に向けて役職員一同一丸となって取り組んでまいります。

Q2 黒字転換はいつになりますか?

現在のところ2019年12月期に黒字化を達成し、2020年12月期以降も黒字の継続を目指す計画ですが、2019年よりも早く黒字転換できるよう役職員一同一丸となって取り組んでまいります。

Q3 増資の予定はありますか?

2017年10月に行使価額修正条項付第14回新株予約権を発行し、約10億円を調達しました。今後、事業が順調に進捗すれば事業収益とこれまで実施してきた事業費用圧縮効果によって当面の資金は十分に確保できたと考えておりますが、当社の成長戦略に合致し企業価値の向上が期待できる案件があれば検討したいと考えております。

Q4 基本方針の「中国展開推進」について、見通しを教えてください

中国最大の通信設備・機器会社ZTE Corporation(中興通訊股份有限公司、香港証券取引所 Stock Code:0763、深圳証券取引所 Stock Code:000063)のグループ会社であるZTE Coming Biotech Co., Ltd.(中兴康宁生物科技有限公司)と合併会社を設立し、中国でRQ-00000010及びRQ-00310941の臨床開発を行い、グローバルでの導出を目指します。

Q5 名古屋大学との産学連携の今後について教えてください

当社は2014年から名古屋大学に3つの「産学協同研究部門・講座」を設置し、名古屋大学とともに創薬研究活動を行ってまいりました。今年4月より、3つの部門・講座を統合した「ラクオリア創薬産学協同研究センター」として生まれ変わることで、運営委員会による部局を超えた迅速な運営と研究開発活動の更なる活性化に取り組んでまいります。